

2014年2月4日

お客様各位

レオス・キャピタルワークス株式会社

「ひふみ投信」の2月4日の基準価額下落について
(基準価額:22,275円 前日比-1,339円、下落率 -5.56%)

2月3日に発表された1月の米ISM（供給管理協会）製造業景況指数は51.3%と、市場予想の56.0%を大幅に下回りました。その影響で米国株式市場は弱気一辺倒になり、3日の米国株式市場が大幅に下落した流れを受けて、日本の株式市場も売り一色の展開になりました。前日比でTOPIXが-4.77%、日経平均が-4.18%と昨年5月23日ショック以来の大幅な下落になりました。

安倍首相の靖国訪問やダボス会議での発言により、世界の投資家が「日中の地政学的リスク」を意識し始めるようになったのも外国人の売り越しという形であらわれていると考えられます。また、米国の金融緩和政策の縮小により新興国の為替や株式市場が動揺し始めています。そのために日本の円が資金の待避先として選好され、為替相場が円高方面に進む材料になっています。日本の株式市場は世界的なリスクオフの流れと円高の動きを反映して、大きく下落しました。特に東証マザーズ指数は-9.95%とほぼ10%以上下落するという全面安になりました。

ひふみ投信はトヨタ自動車（7203）のような日本を代表する大企業も組入れています。一方で地味で地道な中堅企業や成長率の高い新興企業も多く組入れています。リスクオフの流れでそのような銘柄は大きく下落する傾向があり、短期的には大幅に下落する企業が多く出現しました。

これまでと同様に、市場がパニックになっている時ほど良い企業に驚くほど割安な価格で投資できるチャンスだという考えに変わりはありません。私たちは日本の企業に対する信頼がいささかも崩れることもなく、今後の運用にも強い自信を持っています。

今後も常にお客様のために、よい運用をし続けるよう努めてまいります。

レオス・キャピタルワークス株式会社
ひふみ投信運用責任者
藤野 英人

◆「ひふみ投信」に係るリスクについて

「ひふみ投信」は、国内外の株式を組み入れるため、株価変動の影響を大きく受けます。一般に株式の価格は、個々の企業の活動や業績、国内および国外の経済・政治情勢などの影響を受け変動するため、株式の価格が下落した場合には基準価額は下落し、投資元本を割り込むことがあります(株価変動リスク)。外貨建資産を組み入れた場合、為替レートの変動の影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。投資国・地域の政治・経済情勢や株式を発行している企業の業績、市場の需給等、さまざまな要因を反映して、「ひふみ投信」の基準価額が大きく変動するリスクがあります(為替変動リスクとカントリーリスク)。したがって、お客様(受益者)の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。この他には、流動性リスクや信用リスク等があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)の「投資リスク」をご覧ください。

◆お客様の負担となる費用について

◇お客様に直接ご負担いただく費用 : ありません

申込手数料・換金(解約)手数料・信託財産留保額 は一切ありません。

なお、「振込購入」に際しての送金手数料はお客様負担となります。

◇お客様に間接的にご負担いただく費用 : 次のとおりです

信託報酬	信託財産の純資産総額に対して年1.029%(税抜年0.980%) ※消費税率が8%になった場合は、1.0584%となります。
監査費用	信託財産の純資産総額に対して年0.00525%(税抜年0.005%) (なお、上限を年間52.5万円(税抜50万円)とします。当該上限金額は契約条件の見直しにより変更となる場合があります。) ※消費税率が8%となった場合は、0.0054%となり、上限は年54万円となります。
その他の費用	組入る有価証券の売買の際に発生する売買委託手数料(それにかかる消費税) 先物取引・オプション取引等に要する費用、外貨建資産の保管等に要する費用 租税、信託事務の処理に要する諸費用および受託会社の立替えた立替金の利息など

※「その他の費用」については、運用状況等により変動するものであり事前に料率、上限額等を表示することができません。

- ・本資料は、レオス・キャピタルワークス(以下「当社」といいます。)が投資家の皆さまに情報提供を行なう目的で作成したものであり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません
- ・本資料の作成にあたり、当社では情報の正確性等について細心の注意を払っておりますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。
- ・本資料に掲載されている市場見通し等は、本資料作成時点での当社の見解であり、将来の株価等の動きやファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更される場合もあります。
- ・投資信託の取得の申込みにあたっては、投資信託説明書(目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、投資判断はお客様ご自身で行なっていただきますようお願いいたします。

レオス・キャピタルワークス株式会社

金融商品取引業者: 関東財務局長(金商)第1151号

加入協会: 一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会